



これが答え!
どれも取り組めそうね!

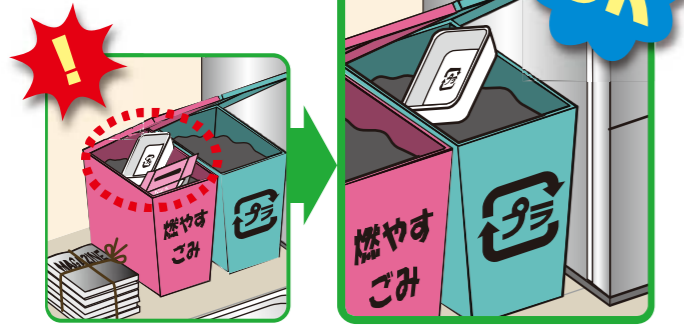
あなたはわかった? できることから3Rに取り組もう!

今日から
はじめよう!



混ぜればごみ! 分ければ資源!

資源となる
容器包装プラスチックは
分別!

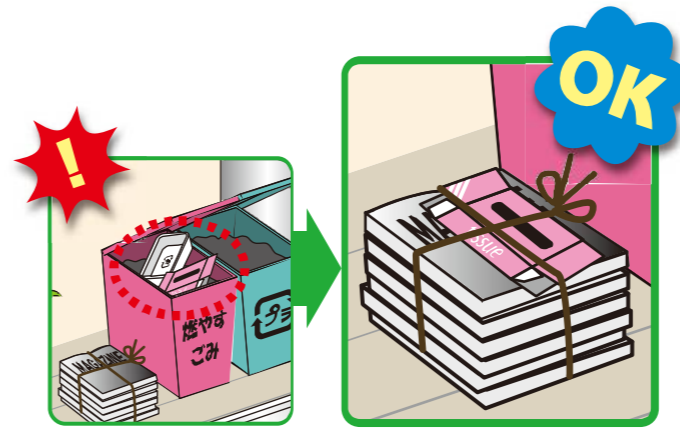


分別の3つのポイント

資源となる容器包装プラスチックを見分ける上で、以下の3つのポイントを確認しましょう。

- ① プラマークがある
- ② 汚れていない
- ③ 銀色の部分がない

雑がみも大切な資源!
リサイクルしよう!



雑がみとは

新聞・雑誌・段ボール・紙パックのいずれにも属さない古紙のことです。しっかり分別すれば資源になります。
※汚れやビニール、プラスチック、金属部分など紙以外は取り除いてください。

出せるものの例



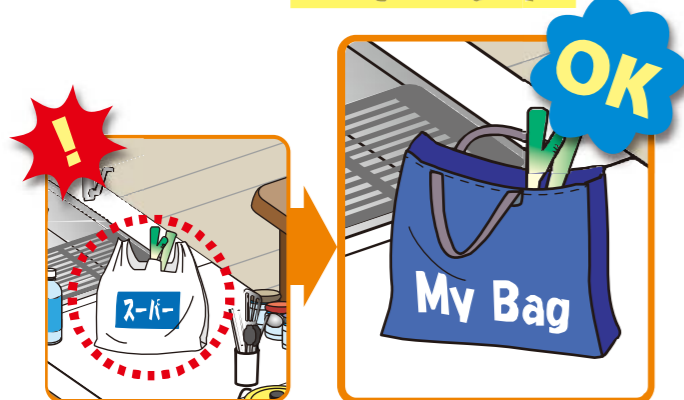
出し方

- ① 雑誌の間に挟んで出す。
- ② 雑がみだけを束ねてひもで縛って出す。
- ③ 集団回収限定! 紙袋に入れて出す。

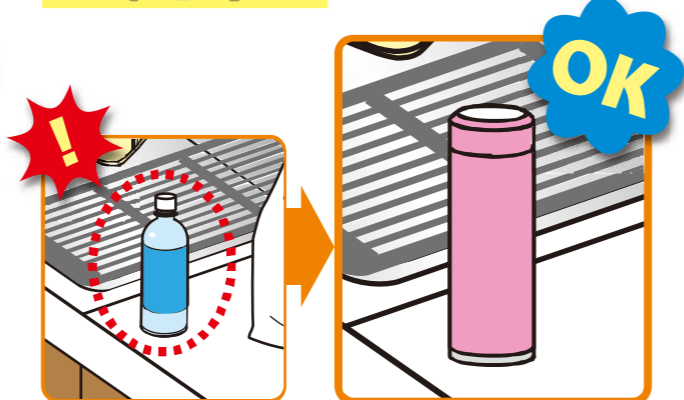


そのプラスチック、本当に必要ですか?

買い物には **マイバッグ!**



マイボトルを使おう!



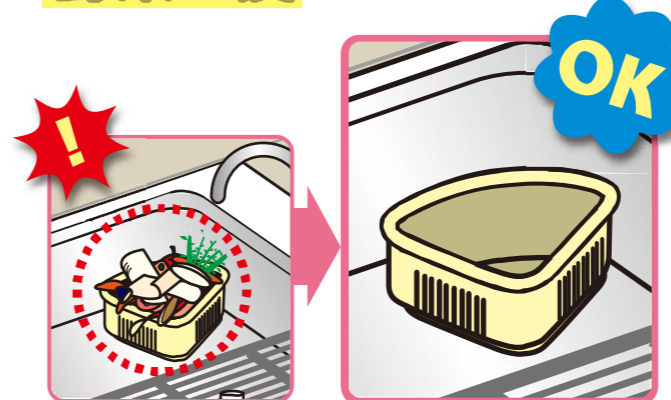
ストップ! 海ごみ!

いま、レジ袋やペットボトルなどのプラスチックが海に流れ着き、生態系に悪影響を及ぼすという問題が発生しています。
このままでは、2050年には魚よりプラスチックごみが多くなると言われています。
海や生き物を守るために不要なプラスチックは使わないように心がけましょう。



食べきろう! 食品ロスはもったいない!

野菜の皮も使いきろう!

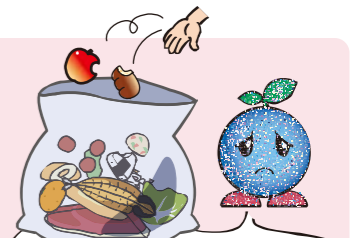


食べきれぬ量だけ調理!



食品ロスについて考えよう!

食品ロスとは「まだ食べられるのに捨てられてしまう食品」のことです。
現在、日本では年間で600万トン以上の食品ロスが発生しています。
食品ロスを減らすために「余計な食品を買わない」「食材を使いきる」「食べ物は食べきる」など普段の生活でできることから始めてみましょう。



日本の食品ロス量 > 世界全体の食糧援助量
なんだよ...